

大地震想定での避難訓練及び園児引き渡し訓練

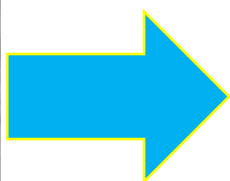
10月31日(木)に、南海トラフ型の大地震を想定した避難訓練及び引き渡し訓練を行いました。サイレンが鳴り、避難の指示を聞きながら安全な椅子の下やロッカーの中に隠れて、自分で身を守ることができていました。

避難をしてからは、大分県防災アドバイザーの山口さんより、避難する時の合言葉『よいこおもち』の話や、親子で身を守る方法などの話がありました。子どもたちは合言葉を意識しながら訓練に参加することが出来ました。

避難訓練後は、アルファ米と水で作ったおにぎりの非常食を食べる体験もしました。最後に保護者の方と引き渡し訓練も行いました。



希望の保護者の方
にも参加をして
頂きました！



ダンゴムシポーズで
親子で身を守ります。



よくきく・よくみる
いそいで逃げる
こえをかける
おさない
もどらない
ちがつかない



頭を守るのではなく、
首の後ろを守ります。



【非常食をみんなで大事に食べました！】

